

下呂更生保護 サポートセンター だより

第57号

〒509-2517 下呂市萩原町萩原 1359 番地 1
TEL/FAX 0576-20-4216
E-mail gerohogoshikai@ccn.aitai.ne.jp



飛騨三保護区保護司会 合同研修会

「犯罪被害者支援について」

大江 真人



田口由紀男 先生

飛騨三保護区保護司会合同研修会が、9月27日に高山市民文化会館で開催されました。ぎふ犯罪被害者支援センター事務局長の田口様に来ていただき「犯罪被害者支援」というテーマでお話を聞きました。合同研修会は初めての試みでしたが、当日三保護区から総勢44名(高山23名・飛騨7名・下呂14名)の参加者がありました。

最初に犯罪被害者支援センターの概要についてのビデオを見て、その後被害者支援の難しさや支援センターでの具体的な取り組みなどについての説明がありました。相談内容の内訳としては性暴力被害が全体の7割を占めているそうです。性暴力被害は事件後72時間以内なら緊急避妊薬が有効で、迅速な対応が求められる事案で、支援センターでは、女性の相談員が24時間365日電話で対応する「ぎふ性暴力被害者支援センター」が県の委託事業として設置されています。今年の5月からは高山日赤病院も緊急避妊の協力病院に加わったそうです。



高山市民文化会館会議室

被害者は罪の内容によっては大きな傷を受けて、それまでの人生が一瞬で変わり、加害者への憎悪の思いを強く抱くことがあります。保護司は加害者の更生を支え擁護する立場にありますが、保護観察の中で被害者への謝罪や弁償のことも考えなくてはなりませんし、被害者の心情も踏まえた上で対象者とかかわりをもたないといけないこともあります。

今後も飛騨三保護区での合同の取り組みが行われていきますが、さまざまなテーマでの研修会だけでなく、お互いの活動を理解し合える場になればと期待しております。

第74回「社会を明るくする運動」 社明74in小坂中学校 【続編】

前回の「サポートセンターだより」56号で9月3日に小坂中学校で開催された行事について報告しました。今回は生徒たちが座談会で話し合った内容について詳しく報告します。

小坂中学校では、「メタモジ」という学習支援アプリを使い、12グループでそれぞれ話し合われた内容をタブレットに書き込み、それがリアルタイムに集約されてプロジェクターで映し出されました。(裏面に記載)

「学校だより」に今回の行事について書かれてありました。(右)

7月1日に予定していた「社会を明るくする運動～座談会と県警音楽隊演奏会～」が悪天候のため一度は中止となりました。しかし、何とかこの企画を実現したいとお願いしたところ、9月3日に無事実現することができました。当日は市長さんも参加してくださり、下呂市保護司会の皆様など、25名を超える方々が来校され、中学生と「将来のために、今の自分たちができる事」について座談会を開きました。会の後、生徒会長がいくつかのグループで話し合われたことをまとめ、小坂中宣言として発表しました。

「今まで以上に地域の行事に参加し、
地域の人との関りを増やし、
地域の中で絆を深めていきます」

と堂々と宣言しました。今後も「今、自分たちにできる事は何か」を常に問い続け、思いを行動に移していける小坂中生徒に期待しています。

(小坂中学校だより『ひとりだち』より抜粋)

小坂地域を明るくするために自分にできることは・・・？

1G	2G	3G	4G
<ul style="list-style-type: none"> ・花届け ・挨拶隊 ・クリーン小坂 ・小坂中のホームページで小坂の魅力を発信 出会った人に気持ちよくなる挨拶 インスタで小坂中ホームページを作り広める。 夏祭りに参加してくれることがボランティア いらなくなったものをリメイクしいろいろな場所で使う 資源回収 遊ばなくなったおもちゃを保育園に寄付 お店が少ないから作る そのために寄付権を集める 遊び場を作る ごみ拾い(登下校) ヘアードネーション 	<p>花届け 今は使っていない場所を再利用する デイサービス訪問→生徒自身たちも楽しかった 10月頃にはご老人の にご老人の方に接することで <u>買い物移動にもバスやタクシー</u> 心の栄養にもなる 小坂でイベントをする→どさないさなど ↳小坂中生がボランティア</p> <p>小坂の祭りに参加する に参加する ↳小太郎まつりは反響も 他の地域からも参加 よかった 他の地域の人にも楽しめる 避難所の運営を自分たちで!! 小坂で地産地消 PRポスターを作る 小坂の魅力を絵で表現 どの世代でも楽しめる興味を持てるものを 「みんなが元気=自分が元気」</p>	<p>デイサービスなどで関わる話を聞くだけでも <u>祭り</u> 花届けでもっと会話 野菜育てる <u>ゴミ拾い</u>←関われる <u>地域対抗スポーツ</u> あいさつあとの会話←あいさつで元気もらえる 小学生ともっと関わる マルシェで自分から関わる ボランティア活動に参加 PRポスター</p>	<p>地域の人を誘う ラジオ体操など 伝統の事に自分から 元気な挨拶</p> <p>地域で一つ何かをやる日を決めて地域のみ なでやる。</p> <p>祭りなどにかかわる 地域の人がやっていることを手伝う</p> <p>ひなさまその家の人と話す。</p>
5G	6G	7G	8G
<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ体操 ・クリーン小坂 ・花届け その後もかかわる、あいさつ ・資源回収 ・<u>小太郎祭り</u> 地域ごとの祭り ・部活、文化祭、運動会に地域の人を呼ぶ 大会などにも呼んでみる ・地域の人の顔を知らない 顔合わせの場をつくってみる マルシェやボランティアなど活動に個人的に参加できるようにする (学校の行事などの強制のもの以外にも) 祭り…チラシ、練習(竹原だと地域の方から教えてもらうなど) 中学生から積極的に参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰にでも大きな声で笑顔であいさつ ・髪の毛を寄付してかつらを作る(病気の人の) ・花届け ・デイサービスで合唱披露会 ・ボランティア活動 ・イベントに参加+参加して感じたことを言うていく(提案していく) ・ゴミ拾い ・資源回収 ・困っている人を助ける ・祭りに参加する(出る人が少なかった) ・つながる一むの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ拾い ・挨拶をいつまでも続ける(高校生) ・花届け →困っていることを聞き、できることをみんなで考え、実行する ・祭りに参加する(地域の方と) ・近所の方との関わり(買い物など、手伝うこと) ・ラジオ体操に地域の方と参加 ・イベントをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ拾い ・ラジオ体操に参加する ・地域の行事、祭りなど ・出会った時の挨拶、普段の生活から地域の人に声をかける ・イベントをやる ・祭りの参加者を増やす、ネットで呼びかける ・デイサービス訪問 ・どんな活動をやるときでも明るいイメージをもつ、前向きな気持ちで取り組む ・フリーマーケット
9G	10G	11G	12G
<p>祭りなどの行事に地域の人みんなが参加する。 同じ一木の人を中心に積極的にかかわる。 ラジオ体操に子供たちだけでなく地域の方も誘って一緒にやる。 花届けの活動の後に自分たちからかわりに行く デイサービスで合唱披露 子供会などでの取り組み つながルームを活用してイベントを開く 登下校などで出会った人と少しでも会話を あいさつ笑顔で ないものをつくる 今やっていることが引き継がれていくように呼びかけていく お年寄りの方を大切に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ごみを捨てない ●<u>環境を守る</u> ●お店が少ない ●おいしい食べ物 ●戻ってきやすい市(仕事場があるなど) ●町がきれい ↓ ●犯罪率低下 	<ul style="list-style-type: none"> ・下呂市内のイベントのポスターを作る ・挨拶 笑顔で ・会話もつなげたい ・花届け 雑談する ・つながルームの活用 地域の方と話す、 ・ボランティアに参加 ・中学校の行事に地域の方に来てもらう ・ラジオ体操 地域の方にも参加してもらう ・デイサービス訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア、祭り参加 ・公民館、神社の掃除 ・<u>防災訓練</u>、資源回収 積極的に参加 ・災害が起こったときの助け合い ・つながルームの活用 話す、何か一緒に作る ・祭り、防災訓練など地域の行事 中学生が企画から参加 ・きこり公園遊具、健康器具を追加子供から大人まで利用できる ・公園を増やす

* 赤線のチェックは、中学校で書き込まれたものです。

11月予定表（サポートセンター当番）

月	日	曜日	行 事 名	午前(9:00~12:00)		午後(12:00~15:00)	
11	1	金		永田光由	山中麦子	高井範和	山中麦子
	2	土					
	3	日	文化の日				
	4	月	振替休日				
	5	火					
	6	水		大江真人 永田光由	都築保彦 可児正充	都築保彦	山中麦子
	7	木					
	8	金		高井範和		高井範和	各務敏文
	9	土					
	10	日					
	11	月		高橋典子	山中麦子	青木正範	山中麦子
	12	火					
	13	水		都築保彦	山中麦子	都築保彦	山中麦子
	14	木					
	15	金	薬物出前講座 尾崎小(14:05~14:45) 今井強	青木正範	山中麦子	高井範和	山中麦子
	16	土					
	17	日					
	18	月		高井範和	山中麦子	青木正範	山中麦子
	19	火					
	20	水	顕彰式典(岐阜市) 青木 森 永田 都築	高井範和	山中麦子	高井範和	山中麦子
	21	木	薬物出前講座 馬瀬小(13:40~14:25) 高井				
	22	金		大江真人 永田光由	都築保彦 可児正充	垣内新子	山中麦子
	23	土	勤労感謝の日				
	24	日					
	25	月		青木正範	山中麦子	都築保彦	山中麦子
	26	火	視察研修旅行				
	27	水	視察研修旅行				
	28	木	薬物出前講座 上原小(13:40~14:25) 垣内				
	29	金		都築保彦	山中麦子	青木正範	山中麦子
	30	土					

【今後の行事予定】

12月6日(金) 会場 木曽屋

15時30分～ 第3回地域別定例研修会
「発達障害の理解と対応」
東松 美香子 (保護観察官)

17時30分～ 情報交換会

